

(様式 4 : 全対象事業共通)

令和 5 年度第 1 回エネルギー構造高度化・転換理解促進事業評価報告書

補助事業名	風力発電産業における地域サプライチェーン体制の構築及び市場形成に向けた調査・分析事業
補助事業者名	いわき市
補助事業の概要	<p>風力発電産業における持続可能且つ自立的な産業基盤の構築に向けては、中長期に渡る「新たな風力発電市場の形成」と、この拡大する風力発電市場に多様な業種業態の「地域企業が適切に参入」していくことが必要不可欠である。</p> <p>本事業では、切れ目なく市場を形成する方策を見出すため、いわき市を含む福島県沖での浮体式洋上風力発電事業の展望について調査・分析を行うとともに、地域企業の更なる参入促進に向けて、これまで本市が注力してきたメンテナンス分野に加え、部品等供給面での地域内における受注体制の強化に向けた調査・検討を実施した。</p>
総事業費	29,518,050 円
補助金充当額	29,518,050 円
定量的目標	<p>風力発電産業における持続可能且つ自立的な産業基盤の構築に向け、これまで取り組んできたメンテナンス人材育成に加え、部品供給面での参入体制を検討することで、更なる地域企業の参入促進を図る。</p> <p>また、洋上風力の市場形成に関する地域理解を促進するため、情報整理を行うとともに、具体的な案件形成イメージを持つシミュレーションを行い、洋上風力促進区域指定に向けた議論の開始を目指す。</p> <p>こうした地域企業の参入促進並びに地域理解の促進を通して、エネルギー構造高度化に係る地域の理解を深め、更なる再エネの導入拡大を進めるとともに、エネルギー政策と産業政策の両立を果たす。</p> <p>具体的には、本調査事業において、本市を含む福島県沖での浮体式洋上風力事業の実現に向けた、法令や手続き等の諸条件の整理を行いつつ、実現可能性エリアを調査し抽出する。</p> <p>また、地域内サプライチェーン体制の構築に向け、風車に関する部品リストを作成するとともに、地域内の産業界と受注体制強化に向けた検討会を実施して今後の方向性を議論し、明確化する。</p>

<p>補助事業の成果及び評価 (事業毎にあらかじめ設定した事業目標を達成したかなど)</p>	<p>令和5年度の調査事業により、本市を含む福島県沖で浮体式洋上風力事業を実施する場合の、法令や手続き面を把握するとともに、海外事例も参考とした EEZ を含む想定エリアの抽出及び想定ステークホルダーの抽出をすることができた。また、他の先進地域(促進区域)で議論されている漁業者との関わりや地域貢献に関する情報を調査・整理したことで、今後必要となるステークホルダーと対話するための基礎情報を把握した。</p> <p>地域内サプライチェーン体制の構築に向けては、風車に関する部品リストを作成し、製造に対応する産業分類別に整理したことで、市内企業の参入可能性を把握した。また、国内における先進事例として風力産業に関する共同事業体の事例を調査し、民間主導で設立・運営している「いわきウィンドバレー推進協議会(IWV協議会)」と官民一体となった受注体制強化に向けた検討会を実施し、調査結果の共有・議論等を行った結果、今後、IWV協議会は「共同事業体の組成」も視野に入れた検討を進めるとした方向性が整理されるなど、本格的な受注体制強化・構築に向けた機運が高まった。</p>	
<p>補助事業の実施に伴い締結された売買、貸借、請負その他の契約 (※技術開発事業のみ：間接補助を行った場合は、間接補助先を記載)</p>	<p>契約の目的</p>	<p>風力発電産業における地域サプライチェーン体制の構築及び市場形成に向けた調査・分析業務</p>
	<p>契約の方法</p>	<p>公募型プロポーザル方式による随意契約</p>
	<p>契約の相手方</p>	<p>株式会社東洋設計</p>
	<p>契約金額</p>	<p>29,370,000円</p>
<p>来年度以降の事業見通し</p>	<p>本年度得られた調査結果・成果を活かし、地域企業の参入促進並びに受注体制の強化を図るため、IWV協議会と風力発電事業者や風車メーカーによる、ビジネスマッチングを実施するとともに、地域理解促進に資する風力シンポジウムを実施する。</p> <p>さらに、本市を含む福島県沖での市場形成可能性が見込まれる浮体式洋上風力市場の実現に向けた深堀調査として、ステークホルダーと対話するための下地作りと地域理解の促進に寄与するワークショップ形式による社会受容性の調査を実施する。</p>	